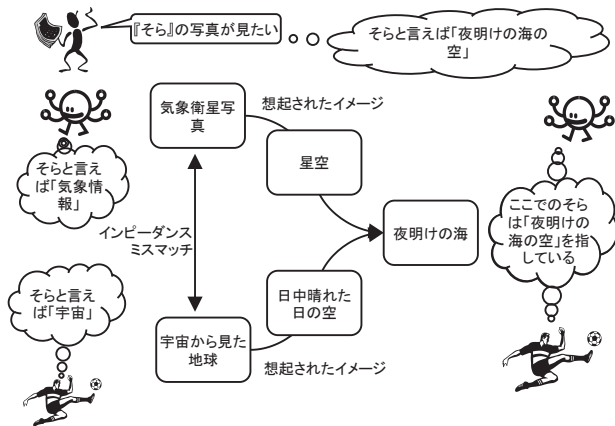


対話的な意思決定の支援手法と キャリア教育への適用に関する研究

研究代表者 庄司裕子 研究員

1. インピーダンス・ミスマッチとは



2. プロジェクトマネジメントにおける問題点

↑インピーダンス・ミスマッチの発生

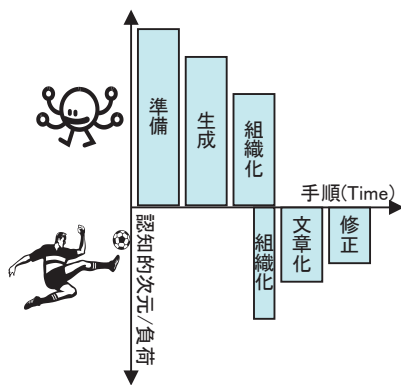
- ・部署間コミュニケーションにおける意思疎通の困難さ
 - ・技術用語に対する知識レベルの相違
 - ・経験や背景の相違による認識齟齬
- 機能削減/バグのあるシステム/リリース後の障害等、最終成果物の問題(=プロジェクト・リスク)へ繋がる

↑スケジュール管理の困難さ

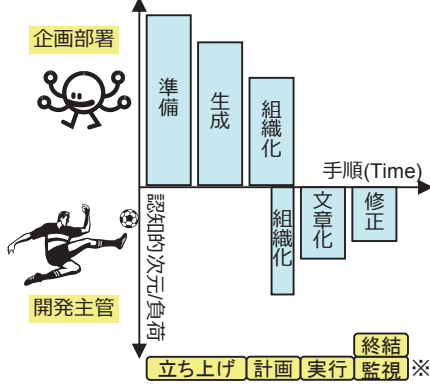
- ・遅延によるスケジュール策定の困難さ
 - ・逐次見直しの必要性
 - ・プロジェクトマネージャーの管理能力への依存
- プロジェクトの進行それ自体の問題(=プロジェクト・リスク)へ繋がる

3. 共創型共同作業及びプロジェクトにおけるプロセスモデルの類似性

・共創型共同作業プロセス例



・プロジェクトとして見たプロセス例



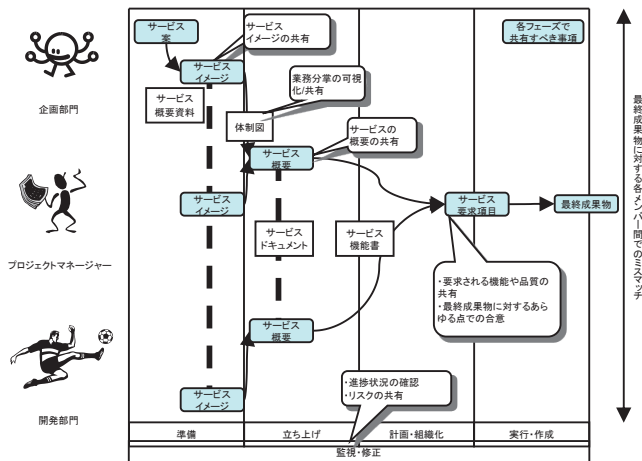
↑プロジェクトにおけるコミュニケーション
=感性コミュニケーション
↑プロセスモデルで見た場合、
共創型共同作業プロセス
=ビジネスのプロジェクトプロセス

- ◆ 共創型共同作業の知見からビジネスの現場におけるプロジェクトを捉える
- ◆ 感性コミュニケーションの側面からのプロジェクト効率化を目指す
- ◆ PM現場での教育に活かす

※PMBOKで定義されているプロジェクトマネジメントのプロセス

4. プロジェクトにおける感性コミュニケーションモデル

・プロジェクトにおける感性コミュニケーションの成功モデル例



・インピーダンス・ミスマッチ発生モデル例

